

第5学年 学級活動（2）指導案

1 題材 ネットで相手に自分の考えを伝えるために大切なこと～相手を大切にするために～

【学級活動（2） イ よりよい人間関係の形成】

2 題材設定の理由

本題材は、実際のコミュニケーションとSNS上のコミュニケーションの違いに気づき、SNS上のコミュニケーションでは何が大切なのかを考える活動が軸となっている。その中で、友だちと話し合う過程を通して友だちの考えを聞き、自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養う。インターネット端末を使用したいじめを含む問題行動の未然防止に役立つと考えられる。また、この学習を通してよりよい人間関係を形成する態度を養うとともに、人権教育における本校児童に育てたい資質・能力の「友だちの考えや気持ちを大切にしながら、自分の考えを伝えることができる技能」のねらいに沿った学習が展開できる。

指導にあたっては、まず、動画のSNS上でのやり取りの様子から、思ったことや考えたことを自由に意見交換させることで学習への興味・関心を高める。インターネット端末の使用には個人差があると思われるが、今使っていないでもこれからの自分のこと、学級の人間関係のことに関わる問題として捉えられるようにしたい。例に挙げた会話の問題点について話し合う際には、前後のやり取りや、登場人物の言葉、伝え方にも着目させる。そこで、非言語的な情報が制限される文字だけによるコミュニケーションと実際の対人場面との違いに気づくことができるようにしたい。話合いの際には、ブレインストーミング法を用い、思いの伝達、相手の考えを尊重することの大切さを体験する。そして、他の人の考えを否定しない、自由に意見を出す、できるだけ多くのアイデアを出す、友だちの意見から連想し付け加えをして新しい考えを出すことを助言しグループの話合いの中で自分の意見を安心して言える雰囲気をつくることで、自尊感情を高め、意思決定ができるようにしていきたい。また、正解を求めるのではなく、一緒に考えて取り組んだ経過（プロセス）や、その過程で自分を見つめる時間を大切にすると話合いになるように助言する。最終的に、振り返り意思決定する場面では、この学習を通して自分自身の意識の変容を確認したい。

3 学級活動の評価規準

観点	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活への 知識・理解
評価 規 準	自己の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、自主的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、日常生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの大切さ、そのための健全な生活や自主的な学習の仕方などについて理解している。

4 本時の活動

（1）本時目標

- ・実際のコミュニケーションとSNS上のコミュニケーションのそれぞれの特徴に気づき、SNS上のコミュニケーションで大切なことを考え、自分なりのめあてをもつことができる。

【人権教育で育てたい資質・能力】

- ・友だちの考えや気持ちを大切にしながら、自分の考えを伝えることができる技能（技⑦）

（2）準備

つ け る 25 分	<p>ンで誤解を生まないために、どんなことに気を付ければよいか考える。</p> <p>(1)個人思考 (2)グループ思考 (3)全体思考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手はどう感じるかを考えてメールする。 ・分かりやすくていねいな言葉遣いをする。 ・スタンプだけでなくメッセージも入れる。 ・文字だけのメッセージでは気持ちが伝わらないことも知っておく。 ・メールを送る前にもう一度確認する。 ・否定的な内容は送らない。 ・何か起きたら信頼できる大人に相談する。 ・利用時間（ルール）を決める。 ・伝わりにくいことはメールではなく直接話す。 ・声や表情が分かるように直接話す。 ・分からないことは、直接確認する。 	<p>のか、考えるように促す。</p> <p>◇ブレインストーミング法を用いて話し合うことを伝える。</p> <p>◇自分の経験や普段の友だち関係を振り返って、同じようなことがないか、考えるように促す。</p> <p>◇「他の人の考えを否定しない」「自由に意見を出す」「できるだけ多くのアイデアを出す」「友だちの意見から連想、付け加えをして新しい考えを出す」ことを約束する。</p> <p>(⑥)</p> <p>◇正解を知る場ではなく、一緒に考えて取り組んだ経過（プロセス）や、その過程で自分を見つめる時間を大切にしている話合いになるように助言する。</p> <p>◎友だちの考えや気持ちを大切にしながら、自分の考えを伝えることができる。(技能) 【付箋・話合い】</p>	<p>ホワイトボード</p> <p>ホワイトボードシート</p> <p>ホワイトボードマーカー</p>
決 め る 7 分	<p>5 本時の学習を振り返り、自分はどうなことを意識して生活していくのか、自分なりのめあてを決める。</p> <p>☆本時の学習をもとに、SNS上のコミュニケーションや普段のコミュニケーションで、何が大切なのかを自分なりに考え、めあてを考えることができる。 (思考・判断・実践)【付箋】</p> <p>◇めあてを決めにくいと思われる児童には、板書を確認しながら一緒に考える。</p> <p>6 教師の話聞く。</p>	<p>◇学習を通して、インターネット上の会話や普段の生活の中で何が大切なのかを考え付箋に書いて発表し、全体で交流する。</p> <p>(⑧)</p> <p>◇全体で話合いをする前の自分の考えと、話合い後の自分の考えの変容を意識させる。</p>	<p>付箋</p>

5 児童の実際の反応から

○問い「SNS上のコミュニケーションで誤解されないように自分の考えを相手に伝えるために、どんなことに気をつければよいでしょう。」

- ・友達と一緒にルールをつくる。
- ・相手に伝わるようにくわしく書く。
- ・かん違いされないように、分かりやすい言葉を使う。
- ・責任を持って、確認してから送る。
- ・実際に会って、面と向かって話す。